



(仮称) 中津市新学校給食共同調理場

～より安全・安心な学校給食の提供に向けて～

■問合先 体育・給食課 (☎ 62-9014)

(仮称) 中津市新学校給食共同調理場整備運営の事業契約が令和7年9月中津市議会第3回定例会で承認されたことを受け、「株式会社中津学校給食サービス」(*)と契約を締結しました。

(*) 株式会社中津学校給食サービスとは、現在、学校給食の調理・配送業務を委託している株式会社東洋食品を代表企業とする事業グループ(8社で構成)が設立した特別目的会社です。



○提案内容

	新共同調理場	防災備蓄倉庫
構造	鉄骨造	鉄骨造
階数	地上2階	地上1階
延床面積(予定)	4,074.16㎡	180.35㎡

より詳しく調理場について
知りたい人はこちらをご覧ください。



徹底した衛生管理

ワンウェイの調理動線確立、汚染・非汚染作業区域が交錯しない諸室配置、献立に対応した広い調理スペースを確保するなど衛生管理を徹底します。

食物アレルギーに対応した給食の提供

アレルギー対応食専用調理室を設置し、アレルギー混入の防止を徹底します。

安心して丈夫な耐熱PEN樹脂製食器の使用

軽量で割れにくい環境に配慮したリサイクル可能な素材を使用した耐熱PEN樹脂製食器を使用します。

新共同調理場の

注目 ポイント

献立の統一

幼稚園、小・中学校の献立は、パンまたはご飯、牛乳、副食の3品で統一します。

防災機能を有した施設

災害発生後3日間の電源確保可能な自家発電設備の設置や防災備蓄倉庫の設置など、地域の防災力強化に貢献します。

地元企業の参加

事業契約をした株式会社中津学校給食サービスには、地元企業の建設会社もグループの一員となっています。

令和10年2学期からの提供に向け、よりよい安全・安心な給食が子どもたちに届くよう整備をすすめていきます。

